



誠・力・光

令和4年3月 日  
練馬区立北町中学校  
学校だより 3月号

## 紅白の梅

校長 中嶋 雅彦

電車を降り学校に向かう途中に、大きな練馬大根のモニュメントがある小さな公園があります。先日、その公園で、真剣に何かを眺める人を見かけました。振り返ると、そこには雛人形が飾られていました。きれいなものを見たときの感動とともに地域の人たちが子どもたちを大切に育ててくれている取り組みに心が和んでいくのを感じました。また、関東地方の春らしい気温上昇をこのひな飾りがつれてきてくれたようにも感じました。ひな飾りにはひし餅と桃の花を添え、白酒で祝います。このひし餅の色は、諸説はありますが、白は雪、赤は花、青は若草、黄色は紅葉を表しているそうです。伝統行事と季節、人と自然のつながりが歴史となっていることを実感しました。

いよいよ、本年度の最後の月となりました。3月18日(金)には、第63回の卒業証書授与式が行われ、25日(金)には、修了式が行われます。生徒たちは、学年末考査の振り返りを行い、1年間をまとめ、次年度の準備を一生懸命に行っています。今回の卒業式も地域の方々の参加をご遠慮いただいております。たくさんの方々に、卒業生の成長した姿を見ていただきたいところです。この思いを地域に根差した教育活動を推進することにより、子供たちに伝えていきたいと考えています。その3年生は、3月1日、都立高等学校1次合格発表を受け、4月からの進路を具現化しようとその準備に時間を費やしています。すべての生徒が第1希望の進路選択であったわけではありません。しかし、今年の3年生も、進路に対して自分を厳しく見つめなおし、真剣に学習に取り組む態度は素晴らしいものでした。一人ひとり思いの違う新たな道に向かいこの北町中学校での学習から得た真の生きる力を活用し、自分らしい幸せを見つけてほしいと願っています。

行事が制限または実施できないこのような状況で、2回延期された修学旅行が今月12、13日に実施を予定しています。練馬区教育委員会の力強い後押しを受け、安心、安全を十分に確保し、子供たちには、北町中学校での良い思い出を作ってほしいと願っています。そして、3年生が作り上げた新たな北町中学校の伝統を1、2年生が保護者、地域の皆様の協力をいただきながら繋げていかせたいと思います。

この暖かさで、体育館に向かう渡り廊下の横にある紅梅もやっと花を咲かせ始めました。早く咲き始めた白梅とともに、卒業式、修了式に向かう生徒を祝福する紅白の梅の花が見られます。人と人、人と自然を大切に考え、今後も多くの大人の力を借りて北町中生を4月より1つステップアップさせたいと考えています。

## 防災について

3月11日はどういう日でしょうか。保護者の皆様なら、すぐおわかりでしょうが、今日の前にいる子供たちはほとんど記憶にないのではないのでしょうか。東日本大震災から11年が経とうとしています。時の経過は早いもので、あの時の体験が記憶から遠ざかっていきます。しかし、ここで改めて見直してみる機会としてとらえてはどうでしょうか。

## PTA還元品

今年度もコロナ禍により、PTA活動が思うようにできなかったことから、PTA会費の還元を行うこととなりました。会員には、スマートエマージェンシーボトル（LEDタイプ 5点セット）が配布されます。この品も、ご家庭の防災グッズの一つとしてご利用ください。

## スクールカウンセラー来校日

スクールカウンセラーは年間35回の勤務と東京都から定められています。しかし、コロナ禍が続くことから、心のケアが必要となり東京都は勤務を3回まで増やすことを可能としました。本来は、3月3日が今年度の終了日でしたが、3月10日、17日、24日までとなりました。ご相談のある方は、080-7248-0792（3月末まで）です。

## 卒業式までのカウントダウンカレンダー

3年生の廊下には卒業式までのカウントダウンカレンダーが掲示されています。一人一人が思いを込めて作成しています。今年度もコロナ禍で行事が縮小・中止となりました。成長過程の中で行事を通して学ぶことの大きさは計り知れません。それが十分得られなかったことには心が痛みます。優しい3年生でした。何事にも前向きに取り組む3年生でした。卒業式も残念ながら縮小の形で執り行わざるを得ませんが、堂々と卒業証書を受け取って巣立ってください。

